

配電線故障区間表示器検査成績書

納入先 _____

検査期日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

工事番号 _____

形 式	ESS-SB5	定格電圧	AC 100/200V	制御電圧	DC110V
動作原理	静止形	定格周波数	50Hz	表示区間	最大 8区間
数 量	台	動作時間	各区間 10秒		
		製造番号			

試験項目・試験内容

試験項目	試験内容										試験結果
構造検査	外観・構造・表示事項及び塗装										
絶縁抵抗試験	回路一括・外箱間：10MΩ以上（規格値）										
耐電圧試験	回路一括・外箱間：2.0kV 60Hz 1分間										
特性試験	（注）下記項目の試験を実施する。										
総合動作試験	下記項目の動作を点検する。										
	(1) 再閉路成功動作のとき	配電線全区間に故障がない場合を模擬して、故障区間表示器を起動させた時、第1区間より順次表示を行い、第8区間を終了し自動復帰する事を確認する。									
	(2) 再閉路失敗動作のとき	配電線の途中に継続故障がある場合を模擬して、故障区間表示器を起動させた時、該当の故障区間に停止表示するとともに、警報接点が閉路する事を確認する。									
動作時間	(3) 復帰操作	(2)項の試験に引き続いて、復帰操作をした時、警報接点が閉路するとともに、表示が復帰する事を確認する。									
	下記公称値に対して許容差（±0.5秒）以内であることを確認する。										
	区 間	1	2	3	4	5	6	7	8		
公称値（秒）	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0	60.0	70.0	80.0			
遠方表示出力電圧	下記公称値に対して許容差（±0.2V）以内であることを確認する。										
	区 間	1	2	3	4	5	6	7	8		
	公称値（V）	0.9	2.0	3.2	4.4	5.6	6.8	8.0	9.2		

備 考

承認	作成